

平成24年2月23日

各 位

株式会社日本トリム

代表取締役社長 森澤 紳勝
(コード番号6788東証第一部)

お問い合わせ先

経営企画部長 清水 崇文
(TEL: 06-6456-4600)

台湾における関連会社設立に関するお知らせ

当社はこの度、中華民国（以下台湾という）において家庭用整水器市場への本格的参入を目的に、現地医療用品販売会社「杏一医療用品股份有限公司（本社：台湾桃園県、以下、杏一社という。）」と合弁会社を設立する事で合意しましたので、お知らせ致します。

記

1. 合弁会社の概要

- | | |
|-----------|---|
| (1) 商号 | 杏一多寧股份有限公司 (MEDFIRST TRIM CO., LTD.) (仮称) |
| (2) 本社所在地 | 台湾桃園県 |
| (3) 設立年月日 | 2012年3月予定。 |
| (4) 事業内容 | 日本トリム製 整水器及び浄水カートリッジの販売等。 |
| (5) 資本金 | 1,000 万台湾ドル (約2,700万円) |
| (6) 決算期 | 12月 |
| (7) 出資比率 | 株式会社日本トリム 50%
杏一医療用品股份有限公司 50% |
| (8) 役員構成 | 株式会社日本トリム 董事2名、監査1名
杏一医療用品股份有限公司 董事2名、監査1名 |

2. 合弁会社設立の理由

現在、台湾において家庭用整水器は、デパートの家電売場で商品が陳列されているなど既に一定の認知度があり、電解水に対する注目も近年高まっています。

当件のパートナーである杏一社は、医療用品販売大手として、台湾国内で約170店舗、また中国本土へも店舗展開しており、今回設立する新会社は、その販路も活用し、整水器販売事業の拡大に取り組みます。

また、当社は1997年より、国立台湾大学と電解還元水の飲用及び人工透析への応用分野で共同研究を実施しており、透析分野においては、同国内の病院でのシステム導入実績もあり、今後は医療分野での事業拡大も目指して参ります。

3. 業績へ与える影響

新会社は当社の持分法適用会社であり、現段階において当社業績への影響は軽微であると見込んでおります。

4. 出資会社の概要

(1) 株式会社日本トリムの概要（東証一部：6788）

【所在地】 大阪市北区大淀中1-8-34

【設立】 1982年6月12日

【資本金】 9億9千万円

【代表者】 代表取締役社長 森澤 紳勝

【事業概要】

家庭用管理医療機器「電解還元水整水器」の製造販売を主事業とし、整水器業界で売上シェアNo.1（約46%、矢野経済研究所2010年版浄水器・整水器市場白書）。電解還元水の抗酸化機能を軸に、水の機能（質）を追究した産学共同研究を積極的に実施し、飲用分野での健康維持・予防医療への貢献とともに、既に実用段階にある血液透析への応用を始めとした医療分野や農業、工業分野での事業構築に取り組んでいる。この電解水技術は、日本発のビジネスであり、中国、インドネシア等、グローバルな事業展開を行なっている。

(2) 杏一医療用品股份有限公司の概要。

【所在地】 No108, Fuxing 1st Rd., Guishan shiang, Taoyuan County 33375, Taiwan

【設立】 1990年12月4日

【資本金】 1億9500万台湾ドル

【代表者】 董事長 陳麗如

【事業概要】

大手病院周辺を中心に医療用品専門店を展開し、各種薬品・保険薬品・消耗財等の医療用品の販売を行っている。台湾国内に約170店舗を展開。さらに中国、南京・上海にも店舗を展開するなど、積極的に業容を拡大している。同社の販売従業員はすべて医療関係出身で、専門知識により、顧客に専門的な製品コンサルティングを提供している。

2010年には、經濟部国防局の「台湾優良ブランド」の賞を受賞した。

以上